



<http://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより

平成28年10月

■今号20ページ 主な内容

- 米初検査で全量1等、阿蘇コシヒカリ初出荷
- 生産各部会の生育・出荷・査定会等の動き
- 生活・営農に「即」役立つイベント情報や広告
など話題を満載!



2016
秋

VOL.89

▲ 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

「JA阿蘇」生産地復興へ、力強く、確かな歩み!

豊作・全量1等祈願祭と
2016年産米初検査を行う



2016年産米初検査、祈願祭の様子

JA阿蘇は「豊作・全量1等米と検査期間中の安全」を願い9月14日、阿蘇市山田倉庫前で豊作・全量1等祈願祭と2016年産米初検査を行い、生産者・農産物検査員・JA関係者ら約60人が出席しました。

当日は主要品種である「コシヒカリ」812袋30kgが検査され、全量1等となりました。阿蘇市管内では熊本震災等の被害により約67haの圃場が作付け不能となりましたが、1765haで水稲の作付けが行われました。

島津圭典検査員は「今年産は病気等

全国各地へ、2016年産阿蘇コシヒカリ出発式



原山組合長をはじめ関係者らによるテープカット

の被害が少なく、多収・良品質で一安心した。今後、予約数量以上の出荷に期待をしたい」と話していました。

「コシヒカリ」は9月下旬まで、その後は「ヒノヒカリ」「森のくまさん」と集荷が続く予定です。JA阿蘇では予約数量16万1000俵(60kg/1俵)の全量集荷を目指しています。



阿蘇コシヒカリの初検査を行う島津検査員

挨拶で出荷への感謝を述べる原山組合長



2016年産阿蘇コシヒカリ出発式が9月14日、阿蘇町カントリーエレベーターで行われ、JA関係者60人が参加しました。

原山寅雄組合長は冒頭の挨拶で「大きな震災後、地割れや水路のズレ等による枯渇によってどれだけの田んぼで作付けできるか心配したが、生産者の努力により作況・作柄とも非常に良く、自信を持っておいしいコシヒカリを消費地へ出荷できることに感謝したい」と喜びの気持ちを述べました。

挨拶のあと関係者らでテープカットが行われ、初出荷の「阿蘇コシヒカリ」400袋(1袋30kg)を載せるトラックの出発を見送りました。



配送のドライバー(写真上)に委託されて阿蘇コシヒカリが出発



全国各地へ出荷される阿蘇コシヒカリ

JA阿蘇生産各部会の生育・出荷・査定会の状況

西原地区の「栗」10月初旬まで
岐阜県や加工業者へ出荷

西原地区も熊本地震によって大きな被害を受けましたが、9月初め栗の出荷時期を迎えました。9月2日、西原集荷場で西原栗部会の査定会が行われ、出荷規格の確認や病害虫果の確認をしました。

大田吉明部会長は「幸いにして地震による栗への被害はなかったが、これからは台風が心配される。出荷にあたっては害虫などに注意しながら選別作業に取り組みたい」。また、販売担当の田上剣太郎職員も「小さな産地ながらも、高品質の栗を1ケースでも多く出荷したい」と、いずれも抱負を語っていました。同管内では70戸の農家が25haで「丹沢」「筑波」「利平」「杉光」などを栽培しており、10月初旬まで岐阜県や加工業者へ出荷されました。

(写真右側病害虫果の確認をする生産者)

白水地区のトルコギキョウ
11月まで約50万本を出荷予定

出荷作業をする後藤長谷男さん(8月17日撮影)

白水地区では贈答用や冠婚葬祭など幅広い用途で人気が高いトルコギキョウの出荷が8月中旬、最盛期を迎えました。最盛期を迎えたトルコギキョウは6月下旬から7月上旬に定植されたものです。

白水地区の栽培面積は250aで50種以上の品種が栽培されています。作付品種は生産者が自ら品種の特性や花の彩りを見てから決め、毎年違った品種を栽培することもあります。

市場関係者からは「他産地と比較しても品質がよく、数量もまとまっているので安心して販売できる」と評価されており、白水地区は重要な産地として位置づけられています。

生産者の多くは毎年20種類以上の新品種を導入し、消費地の需要に対応

しています。生産者の一人である後藤長谷男さんは、今年はファルダダブルブルーやアンバーダブルミントなどの新品種を導入。「梅雨明け以降、厳しい暑さが続いているが阿蘇の花を楽しみにしているお客さんのことを思い、今後とも品質維持をしていきたい」と、(取材時)話していました。指導担当の堀畑善美職員も「遮光資材などを使って、花焼け対策などをしていく」と管理方法を助言していました。

8月中旬、福岡を中心とする九州管内には日量6000本が出荷されおり、11月までに約50万本の出荷が予定されています。

波野「トルコギキョウ」出荷本番
販売額3400万円を計画

波野花卉部会でもトルコギキョウの出荷が9月下旬ピークを迎えました。同地区は標高約750mに位置し、高冷地特有の寒暖差により高品質なトルコギキョウが生産され、九州管内市場でも有名な産地となっています。

波野地区では生産農家4戸が95aで栽培。今季は出荷本数28万本(前実績比105%)、販売金額3400万円(同105%)を計画しており、11月末まで九州管内中心及び一部関東方面に出荷

が行われます。

品種は25種ほどが栽培され、中輪系(大輪系の八重咲きが主体です。今後の出荷分は品質も良好で花弁にボリューム感があり、花首も硬く、草丈は70〜80cmで草姿バランスも申し分ありません。生産者の工藤富之さんは「本年度は夏場の高温影響に悩まされたが、今後の出荷分については夜温も下がっているため品質の良い品物なりそうだから栽培管理をしっかり行い花持ちのするトルコギキョウ出荷をさらに目指したい」と抱負を語っていました。

波野花卉部会では、日持ち性向上対策品質管理認証の取得など、いっそう信頼される産地を目指しています。



収穫作業に追われる工藤さん

JA阿蘇生産各部会の生育・出荷・査定会の状況

「阿蘇トマト」8月が出荷最盛期
肥大、品質ともに良好
南部野菜センター



JA阿蘇南部野菜センターでは8月トマト出荷の最盛期を迎え、生産者のハウスでは朝早くから収穫作業が行われていました。取材時(8月上旬)同センターでは日量平均3500ケース(1ケース4kg)が九州管内中心に中国地方まで出荷されていました。

南部地区のトマトは4月に発生した熊本地震の影響で3人の生産者が作付けできない状態となり、また定植遅れ等により出荷数量の落ち込みなどが懸念されましたが、同時期の出荷数量としては前年並みとなりました。

南部地区では生産者67人が19.3haで栽培を行っており、全生産者が作付け前には土壌分析で圃場の肥料成分の過不足を数字で確認し、無駄のない施肥設計に取り組んでいます。

販売担当の後藤辰徳職員は「震災後

も生産者の努力により、例年に負けない高品質のものできており、消費者に自信を持って届けることができる」と話していました。

震災の影響で中には遠方より水を運び、灌水作業をしなければならぬ生産者もあり、ハウスや灌水設備等の早期復旧が望まれています。(写真上⇨選果作業をする作業員⇨8月5日撮影)

地域内10保育施設にトマト贈る
JA阿蘇南部トマト部会



新鮮なトマトを受け取る園児

南部トマト部会は8月23日、部会員が居住している町村の保育所・幼稚園にトマトを贈呈しました。当日は部会役員13人が手分けをして、各園に新鮮

「阿蘇アスパラガス」夏芽
8月初旬から出荷最盛期へ
「の宮アスパラ」選果場

JA阿蘇一の宮アスパラガス選果場では8月初めの取材時、2016年産アスパラガスの夏芽出荷がピーク間近となっており、作業員らが選果及び結束作業に追われ、日量4t前後が出荷されていました。

な阿蘇トマトを届けました。

このうち菅尾保育園には興和夫部会長ら2人が、当日出荷・箱詰めされた新鮮なトマトを届けました。

興和夫部会長は「震災がありましたが生産者も負けずに頑張つてトマトを作っています。みなさんもトマトを食べ、元気に育ってください」と挨拶し、園児の代表に手渡ししました。園児からは「トマト、ありがとうございます」と、元気よくお礼の言葉が述べられました。同部会では10年以上前より「子供たちが住んでいる所で、どんな野菜ができていのかを知ってほしい」という目的で地元保育施設へ食材の提供を行っています。販売担当の後藤辰徳職員も「地元でできた野菜を食べて、元気に育ってほしい」と話していました。



アスパラの結束作業をする作業員

同アスパラガスは3月上旬より出荷開始となり、4月中旬には春芽出荷のピークとなり日量10tの出荷となっていたところに熊本地震が発生し、一時的に共同選果ができない状態となりました。その後、選果機などの整備も終わり、春芽の出荷を乗り切ることができました。

指導担当の後藤真智職員は「震災後の大変な時期にも、生産者は夏芽を見据えた管理をされたのでここまで回復できた。今後は、次年度の春芽のための栽培管理指導を徹底していきたい」と話し、定期的な病害虫防除を呼び掛けています。部会では収穫終了間近には管内の生産者を小グループに分け、次年度に向けた管理講習会を開催する予定です。

JA阿蘇生産各部会の生育・出荷・総会等の状況

安全・安心なアスパラを消費者に
農薬の安全使用研修会を開く

JA阿蘇アスパラガス部会は8月29日「安全・安心なアスパラガス作り及び農薬適正使用」について部会独自の研修会を初めて開催しました。

山部修部会長は冒頭の挨拶で「農薬の使用基準を守ることが生産者の使命であり、消費地の信頼を失うような行為はしてはならない」と部会員へ呼び掛けました。研修会では営農指導担当の後藤真智職員が「使用基準を少し守らなくても大丈夫だろう」という気持ちだが、産地崩壊につながります」と話し、誤った農薬の使用をしないように説明しました。

参加した部会員は農薬散布器具の洗浄について等を質問しながら、今後の安全・安心なアスパラガス作りに一層の意欲を見せていました。

震災に負けず！前年比16%増
アスパラ部会中間検討会

アスパラガス部会は8月18日、一の宮選果場で2016年産アスパラガス中間検討会を行いました。同部会では例年同時期に中間検討会を行い、病害虫対策・市場及び消費地との情報交換を

地震の影響で定植は遅れたが
10月中旬より収穫
西原の「万次郎カボチャ」

西原地区では(8月上旬取材時)万次郎カボチャが順調に生育しています。同地区では2011年より耕作放棄地対策として西原村が栽培を推進し、翌2012年より部会が結成され、現在JA阿蘇西原かぼちゃ部会として部会員40人が15haで栽培しています。

行い、出荷終盤までの品質維持に努めており、当日は生産者ら約100人が参加しました。

山部部会長は「震災の影響で出荷数量の落ち込みが心配されたが、生産者一人一人の努力により、前年実績を上回る結果となっているので、最後まで安全・安心なアスパラを消費地に届けられるように頑張りましょう」と挨拶しました。当日は出荷市場の担当者からも販売状況など報告がありました。

取材時(8月中旬)、昨年同時期対比で数量116%、販売額108%、単価93%と数量と金額は前年を上回っているものの、単価は厳しい数字で、今後、市況が下がる中で他産地と比べいかに単価を高いところで止めるかがポイントとなっています。

作付けは本来であれば5月上旬に10a当たり授粉用株も含め7本定植されますが、今年は熊本地震の影響で約1か月の定植遅れとなりました。しかし、その後は生産者の努力もあり例年に負けない生育状況となっています。指導販売係の曾我明彦職員は「地震の影響も多少はあるものの生育は順調」と安堵した表情でした。

栽培面での課題は雑草対策で、今後は現地での実証試験など行う予定です。収穫は10月中旬より始まり、契約先に全量出荷され、大半が加工用となります。2016年産の出荷計画は約300tとなっています。



万次郎カボチャの生育状況を確認する担当職員(8月初め撮影)

西原里芋部会2015年度総会
品質向上で種芋更新などを確認
成績優秀者の表彰も行う

JA阿蘇西原里芋部会は8月29日、生産者ら約40人が出席して西原支所で2015年度総会を開きました。総会では2015年度事業報告など6議案を承認しました。

内田稔部会長は「地震による被害が残っているが、原状復帰を目標に生産者一丸となって頑張っていきたいと思います」と挨拶。2016年度の基本方針として、評価が年々高まっている高品質の出荷を継続し、より一層の品質向上対策として種芋更新などに力を入れていくことを確認しました。

総会に先立ち成績優秀者表彰も行われました。成績優秀者は次の方々(敬称略)です。

「販売高部門(農協表彰者)」1位 山下一義、2位 藤森徳次、3位 東義秋、「計画出荷部門(部会表彰者)」1位 坂本豊彦、2位 西岡哲也、3位 仲村靖子



JA阿蘇生産各部会の生育・出荷・総会等の状況

西原甘藷部会2015年度総会
販促や産地イメージ向上を確認
役員改選、優秀者表彰も行う

J A阿蘇西原甘藷部会は8月22日、生産者ら約80人が出席し西原村で2015年度総会を開きました。総会に先立ち成績優秀者表彰も行いました。

広瀬国昭部会長は冒頭「消費地は西原の甘藷を待っているので、地震に負けず高品質のものを届けていきましょう」と挨拶。総会では2015年度事業報告等6議案が承認、可決され、同年度の生産面では新品種シルクスイートの導入。販売面では規格外品の加工業者への販売や注文契約による単価向上、販売ルート拡大による安定販売の確立が報告されました。

新年度については、品種特性に見合う栽培管理の徹底、計画的出荷による有利販売、販売促進活動による産地イメージ作りなどに取り組んでいくことを基本方針として確認しました。

▽成績優秀者(敬称略)表彰「販売高部門」1位 馬場一昭、2位 久野弦、3位 丹波辰巳。「平均単価部門」1位 堀田芳治、2位 丹波明子、3位 東厚。▽新役員(敬称略)、部会長 野田仁士、副部会長 林田直行、会計 永田悦郎

イチゴ苗生育順調で花芽も良好
8月下旬から検鏡始まる
=JA阿蘇いちご部会=



8月25日、2016年産イチゴ定植の前に花芽検鏡がスタートしました。JA阿蘇管内のイチゴ生産者は47人(前年比97%)、面積12.5ha(同)、販売計画5億5000万円(同117%)を目標に掲げています。作付品種の割合は、さがほのか(80%)、ゆうべに(11%)、紅ほっぺ(8%)、その他(1%)となっています。

2016年産は高温による影響も少なく天候も良かったため、苗生育も順調で、8月下旬以降の朝晩の冷え込みで例年通りの花芽分化を確認できました。定植は9月上旬から始まり、同下旬まで行われました。

指導員の江藤秀晃職員は取材時「花芽分化後から定植初期の肥培管理・温度管理が重要になってくる。今後は育苗後半から定植後までの防除に重点を

熊本地震の被災を乗り越え
イチゴ定植9月7日より始まる
販売高5億5000万円を見込む

J A阿蘇いちご部会の2016年産イチゴの定植が9月7日より始まりました。本年度は熊本地震によるハウス高設の倒壊や圃場内の亀裂等の被害があり作付けが危ぶまれましたが、JA支援隊等によるボランティア活動でようやく定植が実現できました。

さがほのかを高設栽培で80a経営している大津部会長は「地震で施設に大きな被害が出て一部の圃場では作付けを諦めていたが、JAの支援隊の方々に協力を頂き、例年通りの定植を迎えられて本当に感謝している。この感謝の気持ちを原動力にして栽培管理に力を入れ、収量・食味共に良好な阿蘇のイチゴ栽培を目指したい」と、新たな決意を語っていました。

出荷は早い作で10月下旬頃より始まり、出荷先は主に関西地方市場を重点に計画されています。

置き、病害虫の発生を少なくし商品化率を上げ、年内の収量確保ができるよう指導していきたい」と意気込みを語っていました。(写真右上 眞剣な表情で花芽の検鏡をする関係者)



定植をする大津部会長(右)と生育確認をする江藤指導員

営農部園芸課の江藤秀晃指導員は「年内の高需要時期にロス果の出ない栽培を行い、安定供給できるように指導していきたい」と語っていました。

野尻地区の「リアトリス」 夏秋産地としての期待大

J A阿蘇野尻地区の多数ある花品目の一つ「リアトリス」の出荷がハウス栽培では6月中旬～下旬、露地栽培では7月上旬から始まり、いずれも2～3週間程度で出荷終了となりました。リアトリス栽培は、高冷地である野尻地区の主力品目の繋ぎとして栽培され、他の品目と労力や出荷が重ならないなどのメリットがあるとして、昨年

JA阿蘇生産各部会の生育・出荷等の状況 & 地域の話

※前ページより続く

より栽培が行われています。

生産者の草村征憲さんは「若干であるが生産者も増えており、市場から産地への期待が高まっているため、栽培技術を向上させていきたい」と今後の抱負を語っていました。

また、市場側からは「品質も良く安定した出荷態勢であるため、年々評価は高くなっている」と、夏場の産地として次年度以降の作付面積拡大に期待しています。

2016年産のリアトリス栽培は、作付面積は88a(前年比115%)、生産者6人(同)となっており、主な出荷先は九州地区で多くは葬祭や仏花として使用されています。



生育を確認する担当職員(6月14日撮影)

小国郷家畜共進会
名誉賞主席に井野達徳さんの「さちはれ」



9月18日、小国郷家畜市場で2016年度小国郷畜産共進会が開かれ42頭の出品があり、月齢などで分けた6部門で審査が行われました。

畜産農家ら100人が見守る中、県農業研究センター草地畜産研究所長や県阿蘇地域振興局農業普及・振興課職員ら9人が発育、体格のよさなどを審査し、褐毛和種子牛の部(8頭)出場(名誉賞主席に井野達徳さんの「さちはれ」が輝きました。「さちはれ」は月齢約8カ月。血統は父「光晴重」、祖父「第四光重」、祖祖父「波丸」となっています。その他の名誉賞主席は次の通り。

▽褐毛和種(育成の部) 宮崎雄矢
「はるひめ」
▽黒毛和種(子牛の部) 大塚輝幸「ふくみつ」
▽黒毛和種(育成牛

の部) 原山貢「みつひさ」
▽経産牛の部 原山貢「みつこ5の1」
▽肥育牛の部 市原秀英「華茂」
(写真上 名誉賞の「さちはれ」)

「Do You のうぎょう? + プラスワン」
南小国町の宮崎和夫さんを紹介



旬の農産物を紹介したり、地域再生や農業の役割などを楽しく伝える、熊本朝日放送のテレビ番組「Do You のうぎょう? + プラスワン」の取材が8月3日、南小国町の宮崎和夫さんのキウリ圃場で行われました。

マスコットキャラクターの「アグちゃんグリくん」と一緒に栽培管理や収穫作業の様子を撮影。

その後、仲間と交替でガイドをしているパワースポット「押し戸石」での収録もありました。当時収録された番組は8月19・26日、午後7時54分より放送されました。

高齢者に重労働になりにくい
軽量作物に取り組む産地を視察
JA阿蘇営農部園芸課

JA阿蘇営農部園芸課では生産者が高齢化する産地の背景に対し、何らかの対応策を考えていく必要があるとして8月12日、熊本県野菜振興協会阿蘇支部技術部会が開催した先進地視察に営農指導員ら12人を参加させました。

同部会は県地域振興局・自治体・JAによって構成されており、産地の基盤産業である農業の栽培技術などの向上を目的に年に数回研修を行っています。今回は「高齢化する生産者にとって、重労働になりにくい軽量作物に取り組んでいる産地」への視察を行いました。

視察先としてJA阿蘇と同様の夏秋野菜産地であるJA球磨管内を訪問。同地域で近年栽培面積が伸びている「オクラ」などの現場を視察しました。

営農部園芸課の峯崇課長は「高齢化する産地の対応策として今回の研修は有意義であり、今後を活かしていきたい」と感想を語り、また営農指導員からは「県内の営農指導員と知り合うことで、今まで以上の情報交換ができる」と話し、今後も地域を越えた交流を希望する声が聞かれました。

平成29年度 高卒(新規学校卒業)JA阿蘇職員二次募集要領

●阿蘇農業協同組合の職員採用を下記内容により実施いたします。 阿蘇公共職業安定所 求人番号43090 - 33169

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……8名程度 農業関係技術職……2名程度
2. 受験資格 平成29年3月(来春)までに卒業見込みの者
3. 受験手続 (1) 提出書類 統一応募書類(全国高等学校統一用紙 その1、その2)
(2) 募集締切日……平成28年11月11日(金) 必着
(3) 応募書類提出及び問い合わせ先
〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話)0967-22-6111 担当:阪本・工藤
(4) 応募方法 ア. 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に
電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
イ. 学校を通じ申し込むものとする。
4. 試験の日時・場所及び内容
(1) 第1次試験 日時:平成28年11月25日(金) 午前9時15分から午後0時15分
(受付:午前8時30分~9時00分)
場所:JA阿蘇 一の宮中央支所
内容:基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語) マーク式
適性検査及び作文
(2) 第2次試験 日時、場所:第1次試験合格者のみに後日通知します。
内容:面接試験
5. その他 (1) 受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。
(2) 受験のための費用は支給しません。

平成29年度 高卒(既卒)・専門学校・短大卒・大卒JA阿蘇職員二次募集要領

●阿蘇農業協同組合の職員採用を下記内容により実施いたします。

1. 採用職種及び採用予定者数 一般事務職……7名程度 農業関係技術職……3名程度
2. 受験資格 昭和51年4月2日以降出生の者で平成29年3月(来春)までに卒業見込みの者。
但し、平成29年3月新規学校卒業見込み者(高校在学中)については別途求人票による。
3. 受験手続 (1) 提出書類 ア. 履歴書(JIS規格) ……1通(写真付)
イ. 写真(3×4cm) ……1枚
(履歴書に貼付した写真と同じものとし、裏面に学校名・住所・氏名を記入)
ウ. 学校成績証明書
エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書
(2) 募集締切日 ……平成28年11月11日(金) 必着
(3) 応募書類提出及び問い合わせ先
〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387番地5
阿蘇農業協同組合 総務部総務人事課(電話)0967-22-6111 担当:阪本・工藤
(4) 応募方法 原則として郵送に限る。但し、持参や詳細事項の面談の場合は、事前に
電話予約が必要。尚、受付終了後「受験票」を郵送します。
4. 試験の日時・場所及び内容
(1) 第1次試験 日時:平成28年11月25日(金) 午前9時15分から午後0時15分
(受付:午前8時30分~9時00分)
場所:JA阿蘇 一の宮中央支所
内容:高 校(既卒) … 基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語)
マーク式適性検査及び作文
短大卒 … 基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語) マーク式
適性検査及び小論文
大学卒 … 基礎能力検査(言語・数理・論理・常識・英語) マーク式
適性検査及び小論文
(2) 第2次試験 日時、場所:第1次試験合格者のみに後日通知します。
内容:面接試験
5. その他 (1) 受験票、筆記用具(鉛筆等)を持参して下さい。
(2) 受験のための費用は支給しません。



●部門を越えて、営農・購買の連携強化学習会を実施

J A阿蘇では8月10日、2016年度第1回営農・購買担当連携強化学習会を阿蘇市地域農業水田再生協議会で行い、担当職員ら約40人が出席しました。従来は営農部園芸課と購買部購買店舗担当者間での研修会でしたが、今回は営農部農産課の職員も初めて参加しました。

同研修会はJ Aの2013年度提案者制度によって採択された取り組みで、これまでに肥料や農薬について基礎から学んできました。

今回はJ A熊本経済連肥料農薬課担当者より、水稲除草剤を中心に除草剤のより効果的な使用についてなどの説明がありました。

参加した職員からは水稲除草剤に対する質問等があり、今後の営農指導や購買店舗での接客に活かしている研修会となりました。J A阿蘇では部門を越えての連携強化を推進するため、同様の研修会を年3回ほど実施することを計画しています。



●「廃プラ」回収、過去最多量 地震の影響…、2日間で約70t



J A阿蘇
中部地区管内

中部地区管内では2016年8月8・9日の2日間、一の宮集荷場敷地内と阿蘇町カントリーエレベーター内で廃棄プラスチック類の持ち込み回収を行いました。

本年度は熊本地震で納屋やハウス施設等にも大きな被害が出たため、例年になく回収量となり、2日間で延べ485人の組合員が廃プラスチック(農ポリ・ビニール・シート・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など)約70tを持ち込みました。

持ち込んだ組合員からは「災害後、納屋等を片付ける際、処理に困っていたがJ Aが回収をしてくれて良かった、今後も半年に1回は必ず行つてほしい」など、要望と感謝の声が多く寄せられました。

回収された廃プラスチックは委託業者に引き取られ、再生処理加工がなされ消しゴムや日用関係の資材等に再利用されます。尚、次回回収は2017年2月中旬に予定されています。



阿蘇町カントリーエレベーター内と一の宮集荷場敷地内に持ち込まれた約70tもの廃棄プラスチック類

ご存じですか「税を考える週間」

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。

「税を考える週間」は、国民生活に深い関わりを持っている税について、その意義(必要性)及び役割(使途)を分かりやすく説明することにより、国民の皆様の税に対する理解をより深めていただくために設けています。今年のテーマは、「くらしを支える税」です。

なお、「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページ内に「くらしを支える税」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。是非ご覧ください。

(www.nta.go.jp又は「国税庁」で検索)

お問い合わせ先 阿蘇税務署 電話 0967-22-0551



2016 JA阿蘇

安心の5年保証
簡単手続き + ロンゲルサービス
10回払いまで金利手数料なし
(JAが負担いたします)
2万円以上(税別)お買い上げの方
※当日は販売店特別価格になる場合があります。

電化コエエ

お買い得盛りだくさん!
是非ご来場下さい!!
復興応援
セール

※日立製品は南部・中部のみ

暖房器具

日立 電気ストーブ
RS-W29F-M 木造1層用
5台限定 価格 11,200円

特別商品

日立 電気ストーブ
RS-W29F-M 木造1層用
5台限定 価格 11,200円

展示会 特別価格

日立 電気ストーブ
RS-W29F-M 木造1層用
5台限定 価格 11,200円

今回のイチオシ

日立 コンバクショナルオーブン
HMO-F100
5台限定 特別価格 14,000円

洗濯機に乾燥機

日立 全自動洗濯機
BW-V100A
5台限定 価格 116,800円

冷蔵庫

日立 冷蔵庫
S1-W352B-N 350L
5台限定 価格 85,800円

調理器具

日立 炊飯ジャー
RZ2V100M
5台限定 価格 31,800円

液晶TV&ブルーレイコーダー

日立 液晶テレビ
TH-32D305
5台限定 価格 51,800円

液晶テレビ

日立 液晶テレビ
LC-40W35
5台限定 価格 84,800円

液晶テレビ

日立 液晶テレビ
LC-32W95
5台限定 価格 66,800円

健康機器

電子運動器 兼 音楽器
TWIN BEAT
5台限定 価格 119,800円

住宅関係

JA太陽熱温水器
SUNWISTA
5台限定 価格 157,800円

太陽熱温水器

JA太陽熱温水器
SUNWISTA
5台限定 価格 157,800円

ガス器具・ガスコンロ展示販売

調理器具・圧力鍋実演販売!!
5台限定 価格 127,800円

調理器具・圧力鍋実演販売!!

調理器具・圧力鍋実演販売!!
5台限定 価格 127,800円

調理器具・圧力鍋実演販売!!
5台限定 価格 127,800円

調理器具・圧力鍋実演販売!!
5台限定 価格 127,800円

※表示価格はチラシ作成時のものであり、価格変動により販売価格が変更になる場合があります ※わずかな保証料で安心延長保証(一部対象外の機種もございます) ※表示額はすべて税込金額です。



JAパワーはじける!高森中央支所職員 「風鎮祭総踊り」に参加



J A阿蘇高森中央支所職員ら30人は8月19日、高森町で開催された「風鎮祭総踊り」に参加、町内のメイン通り約3kmを1時間かけて元気いっぱい踊りを披露しました。

当日は高森町内の企業や団体など十数団体が参加。高森中央支所の職員らは、お揃いの熊本農畜産物統一のロゴマークが入ったTシャツ姿で「風鎮サンバ」など3曲の音楽に合わせて踊りました。

参加した職員は「例年よりも参加団体が少なかったが見ている人たちの笑顔が見られて良かった」と話していました。

今年の風鎮祭については、熊本地震の影響で一時は開催を危ぶむ声もありましたが、町内外の人々に元気を届け

恒例「まるごと阿蘇ウォーキング」 今年は復興応援チャリティー ウォーキング大会として開催

J A阿蘇は恒例となった「まるごと阿蘇ウォーキング大会」を今年も10月30日(日)に開催することになりました。同イベントはJ Aが暮らしの活動の一環として取り組んでいる「健康寿命100歳プロジェクト」の一つで、今年で5回目の開催となります。

今年も熊本地震により阿蘇神社の楼門や拝殿などが倒壊し、神殿も大きく損壊している状況を受け、復興応援のチャリティー募金も併せて行います。当日頂いた募金と参加料の一部を阿蘇神社の復旧・復興の資金として寄付することになっています。

当日は5kmコース(阿蘇神社散策)と10kmコース(国造神社散策)が設けられており、参加者には様々な特典が用意されています。

参加料や時間など詳細についてはポスター写真の下に記載しています。

たいという意向から例年通り開催となりました。また、当日は打ち上げ花火もあり、夏の夜空を飾りました。

(写真上||総踊りに参加した

高森中央支所職員、関係者の皆さん)

健康寿命100歳プロジェクト
まるごと阿蘇
熊本地震復興応援チャリティー
ウォーキング
2016
2016.10.30 日
場所: JA阿蘇四手影いちのみや
受付開始: 4:45 開会: 5:00 スタート

5kmコース	大人 1,000円(当日1,500円)
	小人 500円(当日1,000円)
10kmコース	大人 1,500円(当日2,000円)
	小人 1,000円(当日1,500円)

申込み
問合せ



家族でグループで、秋晴れの阿蘇路を満喫!

(写真=昨年開催の「まるごと阿蘇ウォーキング大会」から)



- ◎参加料= 5kmコース大人1000円、小人 500円
10kmコース大人1500円、小人1000円
(当日参加はプラス500円、小人は中学生以下)
- ◎時 間=午前8時受付開始、午前9時10分ウォーキング出発
- ◎連絡先=JA阿蘇営農部営農企画課(担当:今村・園田)
- ◎電 話=0967-22-6115
- ◎E-mail=einou-kikaku@jaaso.or.jp

スマイル

営農部営農企画課 園田 真治(27)
入組して10年目。現在、青壮年部とアグリスクールを担当しています。いずれも将来の阿蘇を支えていく人を対象としているので、重大な業務と認識しています。阿蘇地域のために、日々頑張っています。趣味は野球です。



厚生連ニュース

10月



「ロコモ」を知ろう！



～ 「ロコモ」ってなに？ ～

「ロコモ」とは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」の略称であり、筋肉・骨・関節・軟骨・椎間板といった運動器に障害が起こり、「立つ」「歩く」といった機能が低下している状態をいいます。進行すると日常生活にも支障をきたし、介護が必要になるリスクも高くなってしまいます。

そこで今回は、いつまでも自分の足で歩き続けていくために「ロコモ」のチェック方法や予防法についてご紹介いたします。

あなたは大丈夫！？ 7つの「ロコチェック」

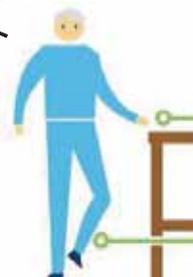
<p>1 <input type="checkbox"/> 片脚立ちで靴下がはけない</p>	<p>2 <input type="checkbox"/> 家の中でつまずいたりすべったりする</p>	<p>3 <input type="checkbox"/> 階段を上がるのに手すりが必要である</p>
<p>4 <input type="checkbox"/> 家のやや重い仕事が困難である</p>	<p>5 <input type="checkbox"/> 2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である <small>※1リットルの牛乳/バック2個程度</small></p>	<p>6 <input type="checkbox"/> 15分くらい続けて歩くことができない</p>
		<p>7 <input type="checkbox"/> 横断歩道を青信号で渡りきれない</p>

7つのチェック項目のうち1つでも当てはまるとロコモ（またはロコモ予備群）の恐れがあります。日頃の生活習慣や運動習慣を見直し、ロコモを予防することが大切です。

やってみよう！ ロコモ予防運動「ロコトレ」

左右1分ずつ

3セット



バランス能力アップ！

「片脚立ち」

- ①転倒しないように必ずつかまる物がある場所で行いましょう。
- ②床につかない程度に片脚をあげてバランスをとります。



10回×3セット

足腰強化！ 「スクワット」

- ①イスに浅く座り、足を肩幅にします。
- ②両手を机（余裕があれば腰）に軽く添えゆっくり立ち上がり、ゆっくり元の位置に座る動作を繰り返します。

参照：日本整形外科学会公認 ロコモティブシンドローム予防啓発公式サイト

リニューアル
しました！！



熊本県厚生連診療所

所長
粟津

雄一郎



TEL：096（328）1055 FAX：096（328）1229

女性のみなさまへ

～10月1日は「乳がん検診の日」、10月は乳がん月間～



部位別がん罹患数 男性は胃がん 女性は乳がんが1位なんです。



男性



女性



データはともに、公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計 2013年版」



20～30代で爆発的に増えるがんがあります！

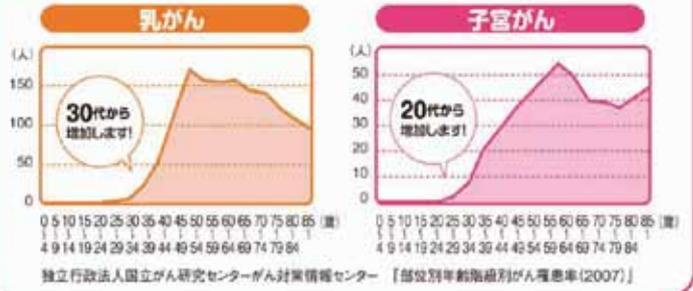
罹りやすいがん(部位)
厚生労働省「平成20年 患者調査」

- 乳房
- 大腸
- 胃
- 子宮
- 肺

死亡数の多いがん(部位)
厚生労働省「人口動態統計(2010)」

- 大腸
- 肺・気管
- 胃
- すい臓
- 乳房

罹患率<人口10万対>



乳がんの患者数は年々増え、この30年で約5倍になっています。

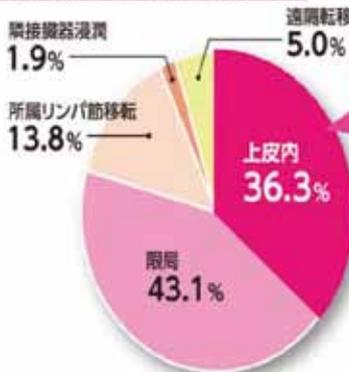
【2008年厚生労働省「患者調査」】



早期発見のために、定期的ながん検診を心がけましょう！

● 検診で発見された大腸がんの状態

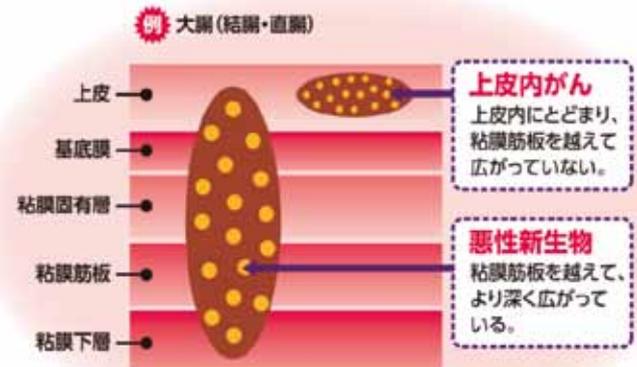
DATA 大腸がんの臨床進行度(病巣の広がり割合)



上皮内がんは、
転移の可能性が
ほぼなく、
完全に取れば
100%近く治療すると
言われています。



● 上皮内がんとはイメージ



※端数処理の関係で、各項目の合計値は100%となりません。

公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計 2005年版」



JAの医療共済が パワーアップしました!

NEW

新登場!

ポイント 1 三大疾病(所定のがん・急性心筋梗塞・脳卒中) + 脳腫瘍
を入院支払日数無制限 + 倍額で保障します!

入院が長引く傾向にある三大疾病に対して、共済金の倍額支払に加えて、入院支払日数無制限で保障します!

ポイント 2 入院見舞金が
×5 → ×10に倍額

入院の長短を問わず発生する諸費用や通院費用に対する備えとして、日額1万円のご加入の場合10万円の入院見舞金が受け取れます!

ポイント 3 先進医療一時金の
新設

先進医療を受けたときの技術料に加えて、交通費や宿泊費にも充てることができる一時金が給付されます!

ポイント 4 お手頃な共済掛金で
加入しやすさUP

将来にわたって、より充実した保障を、できるだけ低廉な共済掛金で提供できるようになりました! ただし、解約時の返れい金はありません。

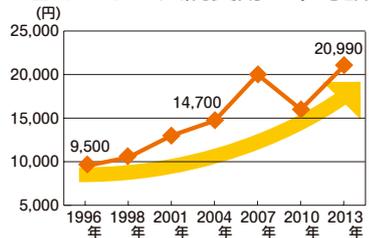
仕組図 ご契約例 入院共済日額:10,000円 共済期間:終身 先進医療保障あり 入院見舞保障あり

病 気 ま た は 災 害 で	入院 をされたとき	入院共済金 1日あたり 10,000円	日帰り入院から保障※2 入院日数の通算支払限度なし※3	NEW 三大疾病 (がん・急性心筋梗塞・脳卒中) 脳腫瘍 で入院、手術、放射線治療を受けられたとき、共済金の額は 2倍 になります。 入院日数は何日でも保障 (三大疾病重点保障特別ありの場合)	一生 涯 保 障
	手術 を受けられたとき※4	入院中の手術の場合 1回あたり 20万円 外来の手術の場合 1回あたり 5万円 (入院共済金日額 × 5)	公的医療保険制度と連動 何回でも保障(一部を除く)		
	放射線治療 を受けられたとき※4	放射線治療共済金 1回あたり 10万円 (入院共済金日額 × 10)	公的医療保険制度と連動 通算支払限度回数なし		
	先進医療 を受けられたとき※6	先進医療共済金 1回あたり 先進医療にかかる技術料に応じて定める額 先進医療一時金 1回あたり 先進医療共済金の額 × 10% (上限 30万円)	通算 1,000万円まで保障		

※1 入院の退院日の翌日から200日以内にその入院と同一の原因または直接の関係がある原因で再入院された場合は、これらの入院を1回の入院とみなします。
 ※2 日帰り入院は、入院基本料の支払いの有無などにより判断されます。
 ※3 特定の疾病または被共済者が80歳となる日の属する共済年度の翌共済年度以降の通算支払限度日数はそれぞれ700日までとなります。
 ※4 治療を目的とし、医科診療報酬点数表により手術料が算定される手術および輸血料が算定される骨髄移植術、または放射線治療料が算定されるものを保障します(一部の手術を除きます)。
 ※5 入院見舞金、先進医療共済金、先進医療一時金を除きます。
 ※6 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます(一定の施設基準があります)。先進医療共済金の額は、先進医療にかかる技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は一律1万円となります。

入院にはお金が掛かります

1日あたりの入院費用の平均額



1日あたりの入院費用の平均額は、上昇傾向にあります。

出典: 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」

平均入院日数は短期化しています

平均入院日数(日)



出典: 厚生労働省「平成26年患者調査」

「JA阿蘇きらり」



営農部園芸課指導販売係小国地区担当

あない けいた
穴井 敬太

- ★趣味=スノーボード・映画鑑賞
- ★一言コメント=仕事、私生活でも自分の目標、楽しみを見つけていきたい。



高森中央支所金融共済課金融窓口係

かい みすず
甲斐 美鈴

- ★趣味=農業手伝い
- ★一言コメント=貯金窓口2年目で、笑顔で接客や対応力などを身につけ、組合員の方から信頼されるよう頑張りたいです。幅広い農協の業務を、しっかり学習していきたいと思います。



JA阿蘇イラスト違い探し「稲刈り」

(出題:イラストレーター みやたまゆき)

左右2枚のイラストには、違っているところが5か所あります。探してみてください!



※答えは17ページにあります。

理事会・監事会報告

■平成28年度第8回理事会

日時 平成28年8月29日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
 2. 組合長挨拶
 3. 協議事項
- 委員会報告(総務専門委員会・経済専門委員会)
- 7月末実績報告について

- 1) 「生活応援キャンペーン秋2016」の実施に伴うキャンペーン金利の設定について(案)
- 2) JA教育ローン「希望」キャンペーン実施に伴う特別金利の設定及び手数料減免について(案)
- 3) 各種手数料における振込手数料の一部追加及び項目の表示の変更について(案)
- 4) 固定資産取得委員の選任について(案)

報告事項

- 1) 平成28年度 上期決算棚卸監査実施要領について
 - 2) 平成27年度 県下JA決算状況調査集計表について
 - 3) 平成28年度におけるATM利用件数について
 - 4) 熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援募金活動の実施について
 - 5) 県域ローンセンター媒介業務実績について
 - 6) 平成28年度 上期決算棚卸休業日について
 - 7) JA阿蘇活動総合3ヵ年計画の28年6月末進捗状況について
 - 8) 不祥事再発防止策取組状況報告書(28年7月末)報告について
4. 閉会

■平成28年度第9回理事会

日時 平成28年9月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
 2. 組合長挨拶
 3. 協議事項
- 委員会報告(経済専門委員会)
- 8月末実績報告について

平成28年度全国監査機構決算監査期中改善指示書について

- 1) 熊本地震災害復旧事業固定資産取得(阿蘇町CE)について(案)
 - 2) 臨時総会の開催について
 - 3) 熊本地震災害復旧事業固定資産取得(久木野水稲育苗施設)について(案)
 - 4) 外国人研修生及び技能実習生受け入れ
- 事業推進委員会規程の変更について(案)

- 5) 農産物検査業務規程の変更について(案)
- 6) 貸付金について(貸付金2件)
- 7) 平成29年度JA阿蘇職員二次募集について

報告事項

- 1) 阿蘇農協臨時総会座談会日程について
- 2) 平成28年度 米麦等棚卸監査報告について

- 3) 平成28年度 上期決算監事監査日程表について
 - 4) 平成28年度熊本地震災害復旧における固定資産整備状況について
 - 5) 内部管理態勢にかかる指導要領・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
 - 6) JA阿蘇くらしの活動まるごと阿蘇ウォーキング大会について
 - 7) 2016' JA阿蘇 総合展示会実施要領について
 - 8) 第53回農機・自動車大展示会実績について
 - 9) 平成28年度JA阿蘇米概算金について
 - 10) 不祥事再発防止策取組状況報告書(28年8月末)報告について
4. 閉会

●平成28年度第5回監事会

日時 平成28年8月19日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
 2. 挨拶
 3. 議題
- 1) 平成27年度決算監事監査回答書について
 - 2) 平成28年度米麦等棚卸監事監査とりまとめについて
 - 3) 平成28年度上期決算棚卸監査要領(案)について
 - 4) 平成28年度上期決算監事監査日程(案)について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について(7月)
- ②常勤会議報告について(8回、9回、10回)
- ③平成28年度監事研修会の開催について
- ④行事予定について
- ⑤その他

4. 閉会

●平成28年度第6回監事会

日時 平成28年9月21日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
 2. 挨拶
 3. 議題
- 1) 平成28年度米麦等棚卸監査回答書について
 - 2) 平成28年度上期決算棚卸監査要領について
 - 3) 平成28年度上期決算監事監査日程(案)について
 - 4) 内部統制等にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について(8月)
- ②常勤会議報告について(第11回、第12回)
- ③平成28年度全国監査機構期中監査結果について
- ④行事予定について

4. 閉会

◆JA阿蘇職員異動のお知らせ(平成28年10月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
原部真寿美	小国郷中央支所金融課金融係	総務部総務人事課総務人事係
川崎 和美	高森中央支所購買課購買係兼女性部係	事務電算室事務電算課事務処理係
井 幸美	事務電算室事務電算課事務処理係	産山支所長代理兼女性部推進担当
岩下 久美	共済部保全課保全係	高森中央支所購買課購買係兼女性部係
副田 慶太	営農部営農企画課営農企画係兼新規就農マネージャー	営農部営農企画課営農企画係
橋本 耕二	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	購買部葬祭課斎場係
高橋なるみ	産山支所長代理兼女性部推進担当	産山支所金融共済係
下谷 莉沙	産山支所金融共済係	小国郷中央支所金融課金融係

表示金利の
適用期間

平成28年
9月1日

▼

平成28年
11月30日

生活応援
キャンペーン秋
2016

JA マイカーローン

変動金利型

年 1.700 %

下記の **金利引下げ条件** を必ずお読みください。



更なる金利引下げ条件

・以下の1～5のいずれかを満たすお客様

1. 当JAでJAカード(クレジットカード)を契約中または新たに契約される方
2. 当JAに農産物販売代金・給与振込を指定されている方または新たに指定される方
3. 当JAに公共料金(電気・電話・水道・ガス・NHK受信料等)の口座振替を指定されている方または新たに指定される方
4. 当JAから自動車購入される方
5. 当JA自動車共済加入(購入車)される方

詳しくはお近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせください。

ご注意ください

- 表示金利は、平成28年9月1日～平成28年11月30日にお申込みいただき、平成28年12月30日までに借入れられた場合の適用金利であり、お借入当初に適用されるものです。
- なお、金融情勢等の変化により、本チラシの表示金利を見直しさせていただきます場合があります。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

※店頭にて返済額の試算を承っております。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。

※ご返済の滞りなどが発生した場合には、引下げ後金利の適用を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。

JAマイカーローンの商品概要

ご利用いただける方

- お借入れ時の年齢が満18歳以上で最終償還時の年齢が満80歳未満の方
- 前年度税込年収が150万円以上ある方(自営業の方は前年度税引前所得)
- 当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方
- その他当JAが定める条件を満たす方

お使いみち

- 自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪)
- 自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険金)掛金、登録諸費用等)、車検・整備の費用、カー用品の購入費用
- 運転免許の取得費用
- 簡易な車庫建設のための費用(100万円以内)
- 他金融機関・信販会社等自動車ローンの借換資金

お借入金額 ●10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)

お借入期間 ●6か月以上10年以内

ご返済方法 ●元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)

担保・保証人 ●担保:不要です。
●保証:当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきますので、原則、保証人は不要です。別途、保証料が必要となります。



本 所	0967-22-6111
一の宮中央支所	0967-22-1321
阿蘇南蘇陽支所	0967-83-1135
阿蘇南高森支所	0967-62-0521
阿蘇南中央支所	0967-62-9131
阿蘇町中央支所	0967-32-4411
小国郷中央支所	0967-46-3211

「JAとお取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

”希望”
キャンペーン

JA教育ローン

固定金利型

年 **1.800** %

表示金利の
適用期間

平成28年
9月1日

平成29年
4月28日

下記の **金利引下げ条件** を必ずお読みください。

更なる金利引下げ条件

・以下の1~3のいずれかを満たすお客様

1. 当JAでJAカード(クレジットカード)を契約中または新たに契約される方
2. 当JAに農産物販売代金・給与振込を指定されている方または新たに指定される方
3. 当JAに公共料金(電気・電話・水道・ガス・NHK受信料等)の口座振替を指定されている方または新たに指定される方

詳しくはお近くのJA窓口までお気軽にお問い合わせください。

ご注意ください

- 表示金利は、平成28年9月1日～平成29年4月28日にお申込みいただき、平成29年5月31日までにお借入れされた場合の適用金利であり、お借入期間全期間にわたり適用されるものです。
- なお、金融情勢等の変化により、本チラシの表示金利を見直しさせていただきます場合があります。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

※店頭にて返済額の試算を承っております。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書をご用意しております。

※ご返済の滞りなどが発生した場合には、引下げ後金利の適用を中止し、店頭標準金利に引上げさせていただきます。

JA教育ローンの商品概要

ご利用いただける方

- お借入れ時の年齢が満20歳以上で最終償還時の年齢が満71歳未満の方
- 前年度税込年収が150万円以上ある方(自営業者の方は前年度税引前所得)
- 当JAが指定する保証機関の保証が受けられる方
- その他当JAが定める条件を満たす方

お使いみち

- 就学されるご子弟の教育に関するすべての資金(借入申込日から2か月以内にお支払済の資金を含む。)とし、資金使途の確認可能なもの。
《例》・教育施設へ支払う入学金、授業料、学費
・アパートの家賃等
- 教育ローンのお借換資金とお借入れに伴う諸費用。

お借入金額

- 10万円以上1,000万円以内(所要金額の範囲内)

お借入期間

- 最長15年(在学期間+9年)以内

ご返済方法

- 元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)

担保・保証人

- 担保:不要です。
- 保証:当JAが指定する保証機関の保証をご利用いただきますので、原則、保証人は不要です。
別途、保証料が必要となります。



本所	0967-22-6111
一の宮中央支所	0967-22-1321
阿蘇南蘇陽支所	0967-83-1135
阿蘇南高森支所	0967-62-0521
阿蘇南中央支所	0967-62-9131
阿蘇町中央支所	0967-32-4411
小国郷中央支所	0967-46-3211

「JAとのお取引はこれから」というお客さまもお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となります。)

平成28年熊本地震発生に伴う農業資金のご案内

この度の熊本地震において被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

(災害)農林漁業セーフティネット資金

災害により被害を受けた経営の再建に必要な資金です。
熊本地震で被災された農業者の方がご利用できる特例措置です。

ご利用頂ける方	被災農業者（直接被災者及び間接被災者） ※罹災証明または被災証明の確認が必要です。 なお、間接被災者の方は別途要件があります。
ご融資限度額	【一般】1,200万円（通算） 【特認】年間経営費または粗収益のうち低い額の12/12
金利	0.2%（H28.9.20現在）固定金利（貸付当初5年間の実質無利子化措置）借入時の金利は金融情勢により変動しますので、最新の金利はJAへご照会下さい。
担保・保証人	実質無担保・無保証人（融資対象物件担保や同一経営の範囲内の保証人以外いたしません）
貸付期間	10年以内（据置期間3年以内）

※上記以外にも要件があります。詳しくはJAまでお問い合わせください。

JAバンク災害対策資金

ご利用頂ける方	JAの組合員でJAが定めた農業者等の方。その他、熊本県信用保証協会の保証が受けられる方。
資金の用途	自然災害等に伴う農業生産に直結する設備資金・運転資金等 ※詳しくはJAへお尋ねください。
ご融資限度額・金利等	【限度額】個人：1億円、法人：2億円【金利】JA所定の利率といたします。

※上記以外にも要件があります。詳しくはJAまでお問い合わせください。

熊本地震発生に伴い被災した施設の復旧資金
経営体育成支援事業の自己負担分に利用できる制度資金は以下のとおりです。

農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）

農林漁業施設資金

経営体育成強化資金

農業近代化資金

熊本地震発生に伴う農業資金のご相談はお近くのJAの窓口へ！

※資金毎の条件及び返済試算額については、JAの窓口でご確認ください。

※審査の結果によりお客さまのご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。